

新型コロナウイルスワクチン接種についての情報提供

人類に対して初めて使用される遺伝子ワクチンは、まだ治験の途中で緊急使用されているため、効果や安全性の情報が不足しています。接種は強制ではありません。本人が希望する場合のみ接種が行われます。薬品の投与には必ずリスクが伴います。効果とリスクの双方を理解した上で、自らの意思で判断する必要があります。当院では患者様の健康を考え、最新の情報をご提供させて頂きます。判断材料としてご利用頂けると幸いです。

<効果>

- ・発症の予防および重症化の予防を期待（治験中のため効果は不明）

※あくまで発症の予防であり感染の予防効果は極めて低い（厚労省発表）

イギリスは非接種者より2回接種の方が約4倍感染率が高いというデータを公表し、日本も同様の状況となっている

※4回目の接種が進んでいるイスラエルでは感染者の急増が止まらず、重症化する人も増え、死者も急増している。

※政府は接種証明書を発行しているが、国内での運用は感染抑止効果が確認出来ないため中止。予防接種法では非接種者への差別は許されないと付帯決議が成されている。

<リスク>

◎日本における副作用の疑い事例（R.3.2/17～R.4.4/13 厚労省発表）

- ・死亡報告 1667件 → 1711件に増加！！（R.4.5/13）

※平成30年のインフルエンザワクチン接種後の死亡報告数3件

- ・重篤な副反応 21807件！！（R.4.5/13）

心筋炎、脳血管障害、失明、ギランバレー症候群など

- ・妊娠中に接種後の死亡6人、重篤84人

・2回以上の接種後90%以上に発熱、頭痛、強い倦怠感、関節痛など（これらの症状は報告義務がないため副作用件数に含まれていない）

◎アメリカの状況（2022.5.13 時点 CDC等発表） 副作用報告数 1268006人

- ・死亡 28141人 ・入院 157125人 ・緊急ケア 129059人 ・心筋炎 40553人

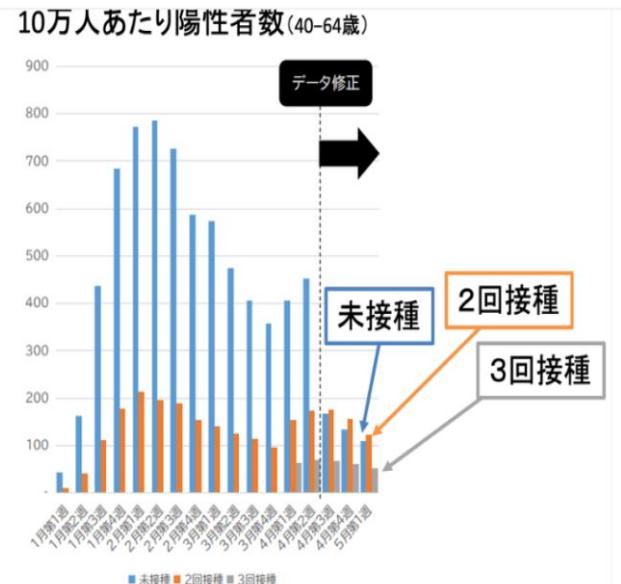
<考察>

今年に入ってから人口動態統計における日本人の死者数が急激に増加している。2月などは、1ヶ月間の死者数が昨年より約2万人も増加！これだけ急激に死者が増えるのは、大災害でも起こらないと有り得ない。これだけ死者が増えているのに一切報道されることもなく、厚労省は原因の検証もしていない。異常過ぎる。では、昨年との違いは何かあるだろうか？思いつくのは「3回目の接種が始まったこと」だけ。勿論、因果関係は不明。事実なのは接種をすればするほど免疫力が低下しあらゆる病気に罹りやすくなること。重症化しやすくなること。そして3回目が始まった頃から死者が異常に増えていること。これが事実。

統計に騙されない

厚労省は、10万人あたりの陽性者数が2回以上接種した人より、非接種者の方が明らかに多いというデータを毎週公表していました。それを根拠とし、ワクチンを推奨する自称専門家たちは「感染（発症）予防効果が認められる」と言って、テレビなど主要メディアでワクチンの有効性をアピールしていました。しかし、5月11日に厚労省は今まで公表していたデータの集計方法が誤っていたことを認め、10万人あたりの陽性者数についてのデータを修正しました。すると、5月11日以降、すべての週で非接種者よりも2回接種の方が多い陽性になっているという結果が出てしまったのです。どのような修正がされたのかというと、検査で陽性となった人は接種したかどうかをアンケート調査されるそうで、それを集計したデータを公表しているのですが、2～3割は未回答で、なんとそれをすべて非接種者に加えていたとのこと！その未回答分を差し引いて集計すると、非接種の方が2回接種者より陽性が少なくなったということです。これにより2回接種した方が感染しやすくなるというデータになった訳ですがその事実は一切報道せず、今度は「3回接種すれば効果が出る！」と宣伝する材料にされているようです。ですが、これも根拠薄弱です。そもそも、10万人あたりの陽性者数だと検査数の多い方が多くなるに決まっているので公平な比較には成り得ません。公平にするには検査数を分母とする検査陽性率で比較するべきです。ただ、その「陽性」もPCRでは偽陽性が多く、無症状者に検査をしている時点で正しいデータとは言えません。重症化率も死亡率も、PCRの結果を基にしている以上、殆ど参考にもならないというのが現状かと思います。医療界として後世に恥ずべき状態だと個人的に思っています。

「統計でウソをつく方法」という著書があります。WHO最大の出資者でありワクチン開発に多額の投資をしているビル・ゲイツの愛読書としても知られている本です。統計はデータの取り方や見せ方によって結論を変えることが出来ます。見る相手にどう思わせたいか結論を先に決めて、その結論に至るようなデータで統計を出す。自分に都合の良いデータだけを出し、不都合なものは見せない。政府やメディアが示す統計の大半は国民の思考を誘導するために意図的に作られています。どんな統計でも、まずその裏に如何なる意図があるのか疑って見なくてはなりません。鵜呑みにせず自分の頭で考える。統計に騙されないよう気を付けていきましょう！



データの修正前と修正後で、ここまで結果が変わっています。修正前のデータで予防効果があるとし、それを信じて接種した人も多いでしょう。怒りの声を挙げるべきです！国民を騙すな！！